

## 防災情報の入手

災害時は様々な情報が錯綜し、混乱を招く場合があります。大切なのは「最新の正しい情報」を入手し、行動することです。いざという時に備え、どのような情報がどのようにして受信できるのかを確認しておきましょう。やむを得ず避難所に避難する場合は、場所により開設状況が異なる場合があるので、目的の避難所が開設しているかどうかを、防災行政無線などで確認した上で避難するよう心がけましょう。気象や防災に関する情報はテレビやラジオのほか、以下のホームページやSNSなどからも入手できます。

### 登別市公式SNS

登別市からのお知らせ、防災情報、各種行事の様子などをLINEやFacebookから情報を発信しています。



### 登別市防災メール

避難情報・気象情報・Jアラートなどをメールで受け取ることができます。



### 登別市防災ツイッター

国民保護情報(ミサイル発射など)、気象警報、地震情報、津波情報、避難に関する情報など、防災に関する情報などを発信します。



### 防災情報全般

(警報・注意報/地震/竜巻など)

#### 北海道防災情報



### 気象情報

#### 気象庁 室蘭地方気象台



### 雨量・水位情報

#### 国土交通省 川の防災情報



## 災害などで発令される避難情報

北海道の土砂災害警戒情報を知るには…

北海道土砂災害警戒情報システム  検索

<https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/sp/>



災害の危険度	警戒レベル	住民がとるべき避難行動
高	5	<p>災害発生又は切迫</p> <p><b>きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保</b></p> <p>警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。<b>警戒レベル5 緊急安全確保の発令を待ってはいけません!</b></p>
	~<警戒レベル4までに必ず避難!>~	
	4	<p>災害のおそれ高い</p> <p><b>ひなんしじ 避難指示</b></p> <p>避難勧告は廃止されます。これからは、<b>警戒レベル4 避難指示</b>で危険な場所から全員避難しましょう。</p>
	3	<p>災害のおそれあり</p> <p><b>こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難</b></p> <p>避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、<b>警戒レベル3 高齢者等避難</b>で危険な場所から避難しましょう。</p>
	2	<p>気象状況悪化</p> <p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>
低	1	<p>今後気象状況悪化のおそれ</p> <p>早期注意情報 (気象庁)</p>

※身の危険を感じたときは警戒レベルに関わらず避難してください。また、必ずしも段階的にレベル1から順に発令されるとは限りません。

**警戒レベル5に相当する 特別警報**が発表された場合

数十年に一度、これまでに経験したことのないような、重大な危険が差し迫った異常な状況にあります。ただちに「**命を守る行動**」をとってください!

# 登別市 土砂災害 ハザードマップ



自然災害が多発しています、いざという時に備えましょう!

## 土砂災害の種類

一般的に土砂災害は、降雨や融雪で地中の水分が増して地盤が緩み、さらに長雨や強雨が続き発生するとされています。土砂災害の要因となる降雨について、日頃から注意しましょう。

### 土石流

山や川の石や土砂が、大雨などにより、水と一緒に激しく流れ下る現象。

### がけ崩れ

雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。

### 地すべり

雨や雪どけ水が地下に染み込み、断続的に斜面が滑り出す現象。

## 土砂災害防止法

土砂災害防止法とは、土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害のおそれのある区域を指定し、警戒避難体制の整備(情報収集及び伝達、避難体制など)、ハザードマップによる危険の周知、新規住宅等の立地抑制などのソフト対策を推進するもので、北海道によって土砂災害警戒区域の指定が進められます。

### イエローゾーン レッドゾーン について

裏面の地図の、黄色で囲まれた **土砂災害警戒区域** は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。

さらに、赤色で囲まれた **土砂災害特別警戒区域** は、「建築物に危害が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域」です。



⚠ 土砂災害警戒区域にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性があります。注意しましょう。